



秋庭 繁 議員

国民健康保険税の大幅値上げに反対！

問 4月の制度改正により値上げが想定されるため、県や国から緩和策をとるよう指導があった。しかし、古河市は4月から1億7千万円、2年ごとの改定で計5億円の値上げ計画である。国民健康保険制度の財政基盤の強化で1番大切なのは国庫負担の引き上げであるが、古河市としてどう取り組むのか。

答 (生活安全部長) 市民の皆さま

まに国民健康保険財政の厳しい状況をご理解いただき県標準保険料を参考に、被保険者の急激な負担増にならないよう配慮しながら、国民健康保険事業運営健全化計画等により、段階的に税率等見直しを行っていく。国の支援金の充実については、県においても強く国へ要求しているが、市としても国民健康保険の安定化のために、強く求めている。

中田地内および下辺見地内の違法な埋め立てについて

問 中田地内の問題は、事業申請から、2回にわたり違法な埋め立てに対し是正勧告をしている。また、下辺見地内の盛り土についても不法投棄であるが、農業委員会と古河市の対応につ

いて伺う。

答 (農業委員会事務局長) 中田地内の盛り土については、引き続き指導していくが、是正しないようであれば農地法による原状回復命令を発していきたい。下辺見地内の盛り土については、古河警察署との協議において農業委員会内部で刑事告発をすべきとの意見があったため、事実確認を行い、刑事告発の実効性をより高めていきたい。

不法投棄による荒廃地
(中田地内)

文教厚生常任委員会 行政視察報告

期 日 平成 30 年 1 月 25 日・1 月 26 日
研修地および 富山県富山市
調査事項 小中一貫的連携教育について

当委員会では、小中一貫的連携教育の先進地である富山県富山市芝園小中学校において視察研修を行った。

小中一貫的教育の考え方に関しては、小中学校互いに無理のない範囲で連携を行うというものであった。また、施設の管理が P F I 方式で行われており、良い先進事例であり今後古河市においても取り入れられたいと願う。

研修終了後、今回の視察で学んだ小中一貫的連携教育の考え方を先例として参考にし、古河市における小中一貫教育の在り方については、児童・生徒のためにより充実したものにすべきとの委員の意見が大半であった。

また、現場の先生方への配慮、そして児童生徒のためになるかが最大の判断材料となるべきと確認でき、有意義な視察研修であった。



行政視察 (芝園小中学校)